

私、黒川は昨年の11月よりコムサポの当事者スタッフとして働くことになり、住居地の鯖江から職場の福井に通勤することになりました。そのため、車いすユーザーの私は9月頃に、福井鉄道株式会社（以下、福鉄）に「11月より通勤のため、朝7時45分の電車に乗車する」ことを伝えました。

しかし、初めて伝えてから今に至るまで、福鉄には、様々な理由で通勤時の乗車を断られ続け、未だ7時45分の電車に乗車することができていません。

その理由として…

- この時間の電車は、通勤・通学客が多く、車椅子にて乗降するために使用するスロープを車内に持ち込むことができない
- 障害者の方には9時以降に乗車をお願いしている（しかも2日前に事前連絡）
- 小学生などの団体客が利用するから
- 整備不良があるといけないから
- 9時以降なら大きな車両を回せるから
- 過去に腰を痛めた運転士がいること
- 今でも腰痛に苦しんでいる運転士がいること

私は、通勤で電車を利用している人たちと同じように通勤時間帯に電車で通勤したいということを要望するため、福鉄に要望書を提出しました。しかし、回答の内容については、「出来ることと出来ないことがある」というもので、電話でも、「これ以上、話してもできることはないので、話し合いの場をもつ必要もない」の一点張りです。

乗車はできていませんが、私は当初から希望する7時45分の電車に合わせて、鯖江市内のバスで駅に向かっていきます。確かに日や時間帯によって、電車の形態は異なりますが、とてもラッシュで混み合っている様子もなければ、9時までの間に見送る電車の中にはスロープがなくても乗車できそうな場合もあります。ですが、あくまで「9時以降の約束だから」ということで乗車させてもらえません。

障害者が健常者と同様に通勤するのは、おかしい事でしょうか？

障害者がいつでも好きな時に電車に乗るのはダメなことでしょうか？

障害者は乗車する時間や場所に制限を受けなければならないのでしょうか？

できるかどうか試しもしないで「出来ることと出来ないことがある」と車椅子の障害者を切り捨てて良いのでしょうか？

これらが全て「車椅子が故に」だとすると差別では無いのでしょうか？

現在、行政や関係団体、個人の方に声をかけ、周知と協力をお願いしています。まずはこういう実態が同じ地域の中にあるということを知っていただき、ともにその環境を変えていくために、力をかしてください！詳しくはコムサポ事務所内黒川まで。